2025年8月10日 聖霊降臨後第九主日礼拝説教

「時を見定める眼」(ルカ12章32～40節)

○ルカ12章32節のみことば

「小さな群れよ、恐れるな。あなたがたの父は喜んで神の国をくださる。」

① 小さな群れ：弟子たち、神を信じて救いを受ける人々

② 神の国：神の救い、憐れみと助けが施される場所

☞ わたしたちも、この世では、小さな群れでしかないけれど
神は、キリストのゆえに、大きな報いを与えてくださる。

※ あなたのうちにも降る〈見えざる神の国〉を求め続けよ

「尽きることのない富を天に積みなさい。」(33節)

問：わたしたちが、天に積む富とは？

☆ 人々の救いを求めて、小さな群れを支えるために献げる
願いと祈り、感謝と賛美の声、みことばと証し、献金など。

「あなたがたの富のあるところに、あなたがたの心もある」(34節)

※ あなたの最も大切にすることが、世にはなくて、天にある
なら、その命も心も、絶えず、天へと近づかされていく。

今日のみことば：ルカ12章38節

「主人が ^{しゅじん}真夜中に ^{まよなか}帰っても、^{かえ}夜明けに ^{よあ}帰っても、^{かえ}目を ^め
^さ覚ましているのを見られる ^み僕たちは ^{しもべ}幸いだ。」

この後、十字架につけられ、よみがえって、天へ昇る救い主
イエスは、再び天から、ご自身を待つ人のもとに帰って来る。

○ルカ12章40節のみことば

「あなたがたも用意していなさい。人の子は思いがけない時に来る」

いつも、キリストが再び来る日を覚えて、心に隙をつくらず、
事を後回しにすることなく、共に天を示して励まし合おう。

※ みことばに聞き続け、ほめ歌と祈りを献げて、心を天に
向かわせ、次の世を夢見て、救い主を待ち望んでいこう。